



2024年11月13日

各位

会社名 株式会社Sun Asterisk  
代表者名 代表取締役執行役員CEO 小林 泰平  
(コード：4053、東証プライム市場)  
問合せ先 執行役員CFO 福富 友哉  
Mail：ir@sun-asterisk.com

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年11月13日開催の取締役会において、以下のとおり最近の業績の動向等を踏まえ、2024年2月9日に公表した2024年12月期の連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正（2024年1月1日～2024年12月31日）

##### (1) 修正内容

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	15,061	2,162	2,299	1,780	46.80
今回修正予想（B）	13,607	1,500	1,516	1,076	28.26
増減額（B－A）	△1,453	△662	△783	△704	－
増減率（％）	△9.6%	△30.6%	△34.0%	△39.5%	－
（参考）前期連結実績 （2023年12月期）	12,516	1,775	2,279	1,569	41.25

##### (2) 修正の理由

当社の第3四半期連結累計期間における連結売上高は9,995百万円となり、期初の業績予想に対する進捗率は66.4%となりました。顧客数の増加は依然として続いているものの、期初に想定していたよりも緩やかな伸びとなっております。また、大型のフロー案件の一巡については期初に想定していた通りでしたが、その減少分をカバーする新規大型案件の獲得も不足しておりました。以上の要因から受注が不足したことにより稼働率も低迷し、第2四半期以降の事業環境は厳しいものとなっております。これらの状況を踏まえて、当社では営業体制の見直しやモニタリング体制の強化に取り組んでまいりました。また、ベトナム法人による欧米企業向けの開発支援サービスの提供も順調に進捗しており、足元の業績は回復傾向にありますが、当第3四半期連結累計期間の下振れ分を補うほどの収益の回復は見通すことが出来ないため、業績予想の修正が必要な状況にあると判断しました。

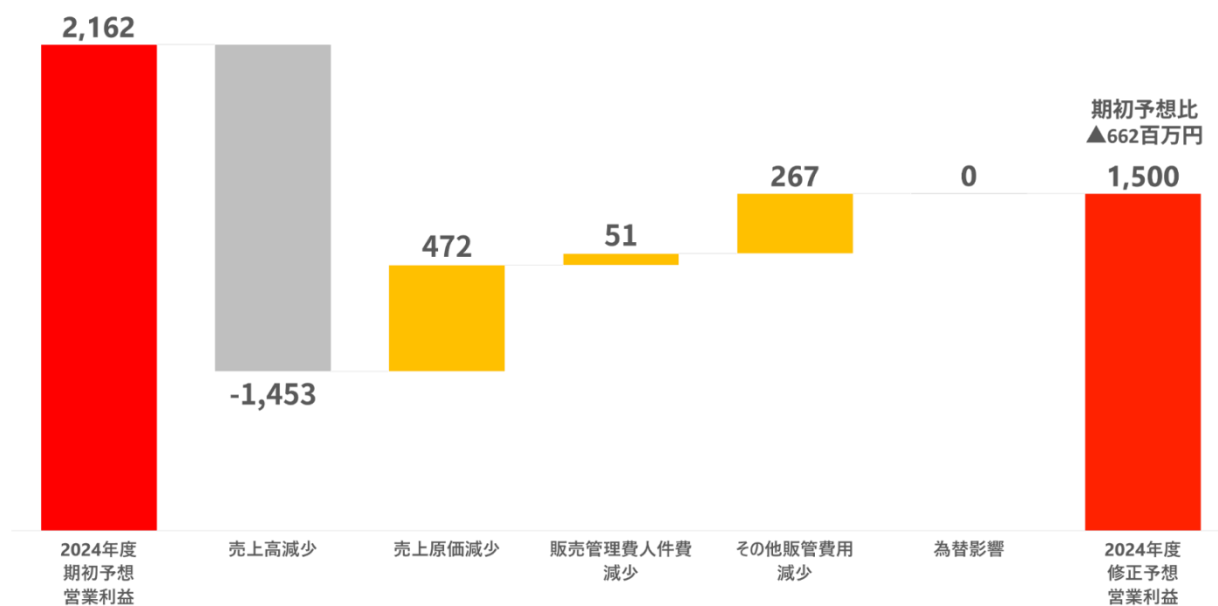
通期の連結業績予想については、主にストック型顧客の見なおしを踏まえ、売上高及び各段階利益を修正しています。

#### (参考1) ストック型顧客数、月次平均顧客単価(ARPU)

今回予想の前提：期末ストック型顧客数129社、通期平均ARPU 541万円

前回予想の前提：期末ストック型顧客数140社、通期平均ARPU 527万円

(参考2) 前回発表予想と今回修正予想における連結営業利益の差異要因



本日付で開示しております「2024年12月期 第3四半期 決算説明資料」を合わせてご参照ください

※上記の業績は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上